



東京都社会保険労務士会 千代田統括支部 会報

発行人 千代田統括支部長 半沢 公一

事務局 〒102-0071 東京都千代田区富士見2-4-9-303
半沢社会保険労務士事務所内 ☎ 03(3239)2266
URL = <http://www.sr-ccs.com>



姫路城(兵庫県)

岩根 裕一 会員 撮影

- 新春研修会・賀詞交歓会
- 新規入会者オリエンテーション
- 必須研修会を開催
- メールアドレス登録にご協力を!
- おらが国自慢
- 議員懇談会を開催
- 野球同好会
- 新メンバー緊急募集! ほか

東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

新春研修会・賀詞交歓会

平成 23 年 1 月 18 日（火）、ホテルジュラクにおいて、新春研修会&賀詞交歓会を開催しました。

新春研修会では、ロサンゼルスオリンピックで銅メダルを獲得された財団法人日本水泳連盟シンクロ委員会委員長の本間三和子氏（旧姓：元好氏）をお招きし、「世界の頂点へ～日本シンクロチームの挑戦～」をテーマにご講演いただきました。

新春研修会に引き続き開催した賀詞交歓会には、石川雅己千代田区長や佐藤ゆかり衆議院議員をはじめとして多数のご来賓にお越しいただき、華やかな時間を過ごしました。



プロフィール

本間 三和子 講師

筑波大学 人間総合科学研究科 准教授
財団法人日本水泳連盟理事
・シンクロ委員会委員長
アジア水泳連盟 シンクロ技術委員長
国際水泳連盟 シンクロ技術委員



本間三和子シンクロ委員長の講演を聴いて

岡山 勝彦（麹町・勤務等）

今年の新春研修会は、研修委員の家村先生のご紹介により、シンクロ日本代表としてロサンゼルスオリンピックで銅メダルを獲得された本間三和子先生にご講演をいただきました。本間先生は現在、日本水泳連盟理事・シンクロ委員長としてご活躍され、シンクロ競技発展のために2つの課題に挑戦されていることをお話しされました。

一つはオリンピック出場とメダルの獲得です。日本のシンクロは、国技の柔道と並び、初めてオリンピック競技となったロサンゼルス大会から現在まで、連続してメダルを獲得している世界の強豪国です。ところが今日では、王者ロシア以外のスペインや中国にも追い上げられ、次のローマ大会では出場権獲得すら危ういそうです。

このような状況で、指導者として連続メダル獲得という伝統を守るために日本代表選手を厳しく指導するとともに、選手もその期待に応えるよう、年間 200 日の合宿



でまさにマーメイドとなるべく1日 10 時間以上の水中練習を重ね頑張っているそうです。

もう一つは、採点競技における競技スポーツとして必要な審判員の資質の向上と政治力の介入の排除です。そのため自ら国際審判員となり、さらにFIFAジャッジ査定の資格であるエバリュエーターにも選出され、精力的に審判員の指導改善に努められているとのことでした。

私の娘も小学4年からシンクロを始め、昨年はユース代表選手として大変厳しい合宿を経験させていただきました。いつの日か本間先生のように父親に感謝してくれる日が来ることを期待しながら、オリンピック選手を夢見ている娘の応援を続けたいと思います。

最後に、会員の先生方もぜひ一度シンクロ競技会ですばらしい技術と演技を観戦してリフレッシュされてはいかがでしょうか。そして日本がオリンピック出場とメダル獲得ができるよう応援していきましょう。



平成22年度第2回新規入会者オリエンテーション（平成22年入会者対象）を平成23年2月28日（月）にホテルジュラクで開催しました。東京会、千代田統括支部、政治連盟の活動内容を説明後、新規入会者の自己紹介、立食パーティーとあつという間の3時間でした。

参加された3名からメッセージをお寄せいただきました。



星名 真喜子（神田・勤務等）

千代田統括支部の皆様、はじめまして。平成22年12月に入会いたしました星名真喜子と申します。私は、八王子に本社があります「高尾山観光開発株式会社」の東京事務所（内神田）に勤めております。この「高尾山観光開発株式会社」は社名のイメージのような高尾山の観光を行うのではなく、高尾にあります公園墓地「東京靈園」の管理を行っている会社です。

私はこの会社において、経理・人事・総務等、事務全般を担当しております。担当業務の中でも苦手であった社会保険について理解を深めたい、というのをきっかけに社会保険労務士試験に挑戦し、平成22年に合格・登録いたしました。

松本 昌（麹町・開業）

平成22年9月、千代田区麹町のわずか3畳ほどの一室を間借りし、PCと電話機だけを揃えて開設した当事務所は、何とか半年を超えるここに至ることができました。これも皆様のお力添えの賜物と、心より感謝申し上げます。

100年に一度といわれる経済不況を経験した日本経済も、ようやく回復基調に差し掛かりつつあるといわれておりますが、依然として労働者と事業主との間に個別労働関係紛争が増加し続けているのが現状です。

福祉関連の顧問先が多数を占める当事務所でも、やはり、あらゆる労働問題が山積しています。これまで取り扱った事件の中で、特に印象に残っているものとして、勤務中に腰を痛めた介護スタッフが、事業所

晴れて社会保険労務士となったからには、経営者・従業員共に人が活き活きと働く組織作りに関わりたいと思っております。不況に負けない会社は、会社の経営陣・現場社員それぞれの強みを活かして成長を続けているように感じるからです。これからは、リスク管理・トラブル予防だけの視点ではなく、企業業績の向上に貢献する労務管理の方法を提案できるようになりたいです。

先日の新規入会者オリエンテーションでは、皆様にとても温かく迎えていただき、心強い思いでいっぱいです。今はまだ教えていただくことばかりですが、何か私なりの新しい視点でお役に立てれば幸いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

を通さずに悪意を持って労働基準監督署に申し出たところ、未払い残業の問題にまで発展してしまったことが挙げられます。この事件では、法人の資力について、100名程いる従業員全員に対して丁寧な説明を行い、資力の及ばない範囲については債権放棄の合意書をいただくことで解決に至りました。

顧問先との信用を築くには大変長い時間がかかりますが、たった一つのコンプライアンス違反により一瞬で信用を無くすことがあります。当事務所はそのことを肝に銘じながら、誠実に顧客満足を追求してまいります。

これまでの皆様方のご支援に対しまして衷心より感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

丸山 公明（麹町・勤務等）

昨年12月に勤務登録した丸山公明です。社会保険労務士受験のきっかけは、平成14年秋に採用試験に立会い、労働法に興味を持ったことでした。独学で臨んだ平成15年は苦杯を舐めましたが、翌年に無事合格。その後暫らく労働社会保険関係業務からは遠ざかっていました。ただ、上司に資格取得を告げていたので、たまに労働基準法関係の質問を受けることがありました。平成21年に組織変更や社内規則の管理を

担当する部署に異動し、労働基準法及び育児介護休業法の改正に伴う就業規則の変更に取り組みました。

勤務先は三番町にあり、千代田年金事務所とは町内会の間柄です。しかし、受験時代の苦手意識も手伝ってか、今のところご縁は薄いようです。

当面の目標は、特定社会保険労務士です。伝え聞くところ、研修はなかなか厳しく、試験も年々難化しているとのことですですが、なんとか頑張っていきたいと考えています。何卒ご指導の程、よろしくお願いします。

(千代田統括支部 必須研修会)

平成 23 年 2 月 10 日 (木)、東京薬業健康保険組合 薬業健保会館において、千代田統括支部主催必須研修会（後期）を開催しました。

第1部では、自主研究「安全衛生」グループ代表の阿部孝昭氏に「安全衛生管理体制の実務」、第2部では、寺尾勝汎会員に「個別労働紛争解決の仕組み」、第3部では、東京会 業務推進委員会 IT推進部会の長森信行会員に「電子申請の説明」をテーマに講義していただきました。



阿部 孝昭 講師

安全衛生管理体制の実務～顧問先・自社の安全衛生管理体制は大丈夫ですか～ 青山 弥生（麹町・勤務等）

講義の中から、印象深いエピソードをいくつかご紹介します。

安全衛生は、信念がないと継続的に構築できません。人事労務管理の基本は安全衛生にあります。安全衛生は約束を守れるかどうかであり、決められたことはきちんと守る。規則を守れば事故は起きません。規則を守らないから事故が起きるのです。

就業規則や安全衛生管理規程を作成するときは、現場の状況把握が必要です。本社だけではなく地方の工場も見に行きましょう。労災事故が起きた場合、就業規則のどこに書いてあるかと監督官から尋ねられます。

鉄道会社の助役時代、毎朝、一番列車に敬礼していました。「阿部助役がいるな。今日も無事に帰ってこよう。」と運転手が言ってくれていたことを知り、とても嬉しかったです。これが私のやりがいでした。対面で情報交換することにより、様々な

情報がたくさん入ってきます。上司の目も大切です。朝の点呼時、顔色が悪いなど感じた場合には、いつもの危険な業務ではなく、安全な業務に変更させることができます。10人の職場に1人気がつく人がいれば、労災はかなり減ります。

具体的に示さないと若い人には伝わりません。例えば、70cmの防護柵を設置している会社がありましたが、身長180cmの人には役立ちません。1mの防護柵に変更してくださいとお願いしましたが、設備投資は後回しにされがちです。しかし、人の命に関わることですから、ねばり強く説得しました。現場の労働者から聴き取り、ヒヤリハット事例を一つ一つ拾い上げる。このヒヤリハット事例を示して、社長に1mの防護柵の必要性を納得していただき、導入できました。

阿部講師の経験に基づく事例を交えながらお話をいただき、安全衛生管理体制の重要性を実感いたしました。

個別労働紛争解決の仕組み～実務に役立つ流れの解説～



寺尾 勝汎 講師

1. 労使紛争の変質と個別労使紛争の増加

経済社会構造の大きな変化に伴って、労使紛争の姿も近年様変わりしています。集団的労使紛争の激減と個別労働紛争の激増です。

2. 個別労使紛争解決における社会保険労務士の位置付け

人事・労務のプロとして社会保険労務士は、この分野で大きな役割を果たすことが期待されています。司法や行政の第一線で多くの社会保険労務士が活躍しています。司法制度改革の中で、私達も人事労務の分野での貢献が期待されて特定社会保険労務士の制度が作られ、“あっせん”の代理権を獲得しました。

3. 紛争解決諸機関と役割

- ・行政による解決…都道府県労働局における助言・相談・あっせん、調停及び労働基準監督署、都道府県労働委員会によるもの。
- ・司法による解決…民事調停、裁判（通常訴訟、保全訴訟、少額訴訟）、労働審判。

講師：寺尾 勝汎 会員（神田・開業）

・ADRその他の機関による解決…法テラス、弁護士会等。社会保険労務士会でも「社労士会労働紛争解決センター」を設置して解決にあたっています。

4. 紛争当事者と社会保険労務士との関わり

紛争を起こさないために、労使の信頼関係を維持するように指導・助言することが私達の役目です。紛争となったら、法的に可能なものは積極的に関与し、裁判等は弁護士と協力して上手な解決案を考えましょう。

労働者と直接関わる機会は少ないのですが、総合労働相談所から解決センターへのルートも確立されてくるでしょう。

5. 合同労組の対応

社外労働組合が個別労使紛争に介入するケースが増えています。私達の関与は法的に微妙な部分はありますが、紛争解決のために、できることはしっかりとやりたいものです。

6. 弁護士との対応

労働問題を専門にする弁護士とは業務の“棲み分け”が必要となるケースも出ますが、日常的に経営者と接しているのは私達ですから、私達にできない業務については、私達が適任の弁護士を紹介し、協力して解決にあたりましょう。

電子申請の説明



長森 信行 講師

扱える申請方法です。

行政の往復の時間、手続きを待つ時間を考えれば、「電子申請」を利用している方は時間を上手に使っていると言えるのではないか。今年の夏頃には離職票の電子申請もスタートする予定ですので、まだ始められていない方はぜひ

皆様の中に「電子申請」はとても複雑でパソコン操作に精通した人だけが行うものだと思っている方はいないでしょうか。「電子申請」がスタートした当時はそうであったかもしれません、今では業務でパソコンを使われる方であれば誰でも

講師：長森 信行 会員（麹町・開業）

ともチャレンジしてください。

今から「電子申請」を始められる方は、連合会のホームページに申請マニュアルを含む案内が数多く掲載されております。パソコンの環境設定は「電子政府利用支援センター」などに電話をすればとても丁寧に教えていただけます。また、東京会では「電子申請相談専用メールアドレス」を開設し、ご相談をお待ちしておりますので、こちらもご利用ください。

電子政府利用支援センター TEL:0570-041-041

（平日9時～19時、土日祝9時～17時）

連合会のホームページ <http://www.shakaihokenroumushi.jp/social/application/>

東京会「電子申請相談専用メールアドレス」
it-soudan@tokyosr.jp

メールアドレス登録にご協力ください！

メールアドレスを登録していただくと、千代田統括支部からの案内をいち早く受け取ることができ、行政協力者もメールのみ募集告知をすることがあります。また、総務委員会が担当している発送作業が軽減され、郵送代も節約できます。まだ登録されていない方は、この機会にご協力をお願い申し上げます。

メールアドレスの登録方法

1. 千代田統括支部ホームページを開く
(URLは、表紙をご覧ください)
2. [アドレス登録] をクリック → [登録] をクリック
3. メールアドレス等を入力し、送信

		開業	法人社員	勤務等	合計
麹町地区	登録者数	119	13	254	386
	登録率	75.8%	48.1%	46.7%	53.0%
神田地区	登録者数	104	20	110	234
	登録率	70.7%	60.6%	44.0%	54.4%
合 計	登録者数	223	33	364	620
	登録率	73.4%	55.0%	45.8%	53.5%

新入会員を紹介します

入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 別	入会年月日	氏 名	種 别	入会年月日	氏 名	種 别
H22.10.17	中村 孝	開 業	H22.12. 1	太田原有規子	勤務等	H23. 1. 1	鈴木 日和	勤務等	H23. 1. 1	高橋 友恵	勤務等
H22.11. 1	山田 齊明	開 業	H22.12. 1	加藤 宏実	勤務等	H23. 1. 1	前田 浩良	勤務等	H23. 1. 1	上村美由紀	法人社員
H22.11. 1	濱野 行雄	開 業	H22.12. 1	天谷 仁思	勤務等	H23. 1. 1	細川 圭子	勤務等	H23. 1. 7	稲玉 利幸	勤務等
H22.11. 1	小形 真純	勤務等	H22.12. 1	樋野 和範	勤務等	H23. 1. 1	飯田 保夫	勤務等	H23. 1. 7	石田 裕之	開 業
H22.11. 9	吉田 祐子	開 業	H22.12. 1	星名真喜子	勤務等	H23. 1. 1	田中 勉	勤務等	H23. 1. 7	齊藤 幸浩	開 業
H22.11.22	市川 修也	法人社員	H22.12. 1	藤井 純	勤務等	H23. 1. 1	篠田 一男	勤務等	H23. 1. 7	勇 明 宏	開 業
H22.11.24	黄田 裕香	勤務等	H22.12. 1	岡本 照代	勤務等	H23. 1. 1	西尾 晴喜	勤務等	H23. 1.12	寺田知佳子	勤務等
H22.11.26	坂田 路子	勤務等	H22.12.15	古屋 明美	開 業	H23. 1. 1	安部 晴彦	勤務等	H23. 1.12	木原 祐二	開 業
H22.11.30	小林 雅子	勤務等	H22.12.21	小林 憲宏	勤務等	H23. 1. 1	延島みづほ	勤務等	H23. 1.24	向久保貴子	勤務等
H22.11.30	角村 優子	勤務等	H22.12.31	坪井美由紀	開 業	H23. 1. 1	荒井 浩二	開 業	H23. 1.27	宮崎真理子	勤務等
H22.12. 1	鬼束 香	開 業	H23. 1. 1	佐々木 肇	勤務等	H23. 1. 1	中釜 知広	開 業	H23. 1.31	井澤 憲治	勤務等
H22.12. 1	丸山 公明	勤務等	H23. 1. 1	加納 重樹	勤務等	H23. 1. 1	白井 貴典	勤務等			

(47名)

あらが 国自慢

3名の会員に、お国自慢をしてもらいました。
ご自慢の料理、観光名所、お国言葉など、
各人饒舌になる箇所もいろいろです。

四季おりおりの風景

私の故郷は、福島県郡山市というところです。福島県は、全国3位の広い県土で、「浜通り」「中通り」「会津」と、異なる気候や風土を持つ3つの地域があります。

郡山市は、中通りで、県の中央にあり、東京駅から東北新幹線で1時間40分程度の東北の玄関口とも言えるところです。北に高村光太郎の「智恵子抄」で有名な安達太良山、東には阿武隈山系、西には猪苗代湖を眼下に一望できる磐梯山と、山々に囲まれた盆地です。

四季おりおりの風景を楽しむことができ、中でも冬は私の最も好きな季節で、四方の山々が雪をかぶり、

石澤 清貴（神田・開業）

街が美しい風景に囲まれます。両親は既に他界していますが、私はこの故郷が好きで、兄のいる実家によく帰省します。この仕事を始めてまだ先が見えなかった頃、時々、日帰りで帰省しては磐梯山や安達太良山を望み、気持ちを新たにして、東京へ戻ってくるということもありました。

郡山市から西に車で30分程度のところには、北の熱海温泉「磐梯熱海」という温泉場があり、また東に30分程度のところには、樹齢1,000年といわれ日本三大桜の一つに数えられる三春滝桜があります。これから春を迎え、4月中旬以降が見頃ですので、ぜひ一度、「来てみっせ」（来てください）。

文化と歴史の交差点

私の生まれた町は大阪府の河内長野です。外から見た大阪のイメージは「ヨシモト」「たこ焼き」であり、特に関東では「河内」と聞くだけで怖いところと引かれてしまうことが多いのですが、実際は、のんびりとしたところですので、つくづくTVなどのメディアの力って大きいんだなあと思います。

河内長野は、古くは石器時代の遺跡から、南北朝時代には楠木正成が活躍した場であり、堺から高野山に続く西高野街道が通っていて文化と歴史の交差点のような町です。

白洲正子の「かくれ里」にも出てくる金剛寺はかつて、信長・秀吉・家康が愛した「天野酒」が生まれた

下神 恩美（麹町・勤務等）

ところでもあります。産業では日本で消費する爪楊枝の95%以上を生産しており、今度、爪楊枝を使うことがありましたら思い出してくださると嬉しいです。

他に周辺地域も同じく歴史のあるところが多いので、足を伸ばせば、西行の粉河寺や、河内三太子と総称される聖徳太子ゆかりの寺院、その上、大阪は世界文化遺産「人形浄瑠璃文楽」の発祥の地でもあるので、文楽や歌舞伎好きな方でしたら「道明寺」「土師の里」等聞くとワクワクするのではないでしょうか？私自身、こちらに来て自分の生まれ育った土地の歴史の深さに改めて感じ入った次第です。

「ヒトデ」を食べる人が住む島

名刺交換をするとき「ダンシタです」と言いながら交換しても「何とお読みするんですか？」と聞かれます。「珍しいお名前ですね、ご出身は？」「九州の天草です」と答えると「ああ、長崎県ですね」と7割くらいの方に言われます。①天草→天草四郎→島原の乱→島原→長崎県。②天草→島→島が多い県→長崎県。①のパターンで間違える方が圧倒的に多くて、何と言っても天草四郎時貞は天草のスターですからね。②のパターンは五島列島や壱岐・対馬と勘違いされるようです。

地図で見ると不知火海に浮かぶ金魚の形をした小さな島が私の故郷熊本県の「樋島（ヒノシマ）」です。今では全く過疎の島ですが昭和30年・40年代は海運

段下 正志（麹町・開業）

業で賑わっており、私も中学を出てから高校にも行けず、3年間家業の船乗りをしていました。

ちなみに、当時機関長だった長兄は今、釣りや新鮮な魚料理目当てに来る客相手の旅館業を営み、町の観光協会の会長なんぞをしています。魚釣りがお好きな方はぜひお出かけください。また「ヒトデを食べる人たち」の光景がテレビ朝日の「ナニコレ珍百景 No.343」に登録されました。



龍ヶ岳町観光協会 <http://ryukankou.com/>

柏木 弘文顧問が厚生労働大臣表彰

平成 22 年 12 月 2 日（木）に厚生労働大臣表彰が行われ、千代田統括支部顧問であり東京都社会保険労務士会会长の柏木弘文氏が表彰されました。おめでとうございます！

政連だより

成果があった議員懇談会

平成 23 年 2 月 21 日（月）、混迷する政局の中、議員懇談会を龍名館本店において開催しました。幹事 24 名と千代田統括支部政治連盟顧問の内田茂氏（自民党）、東京都議会議員の栗下善行氏（民主党）、千代田区議会議員の野澤啓介氏（民主党）が参加されました。

家村幹事長の司会で開催された意見交換会では、私から「労働・社会保険の学校教育実施」について経過報告をし、金綱幹事から予算を付けて欲しいと補足され、これには内田茂顧問から自民党都連幹事長という立場で予算配分を検討するので具体的な金額で要望して欲しいとの回答がありました。

また、社会保険労務士が小学校で授業する件について、高教組や日教組が反対していたが現状はどうか、との質問に対して、栗下善行都議会議員から「労働法や社会保険は重要だと認識している。改善に努

東京都社会保険労務士政治連盟
千代田統括支部会長 恩田 和明

力する」との回答がありました。

続いて、半沢統括支部長から千代田区の施設を管理する指定管理施設への社会保険労務士による労働環境モニタリング調査の概要を説明し、石澤幹事から当該調査状況を報告し、相互理解を深めました。

懇親会では、富田弘東京都社会保険労務士政治連盟会長の挨拶に続き、相馬副会長の乾杯となりました。

野澤啓介区議会議員が、社会保険労務士の皆さんの要望を実現するために頑張るので「4月の区議会議員選挙」ではご支援賜りたいと決意表明をされました。



同好会の紹介

お気軽に
お問い合わせ
ください

	代表者 連絡先	TEL FAX	年会費	今後の活動内容 等
野球同好会	監督 味園 公一 (予定)	3556-7879 3556-7892	原則なし	30 年以上の歴史ある同好会です。毎年、東京会主催の親睦野球大会に出場し、優勝回数最多と輝かしい成績を残しています。野球好きが、親睦、健康保持を目的として集まり、終了後の反省会では毎回盛り上がっています。
	事務局 菊池 正典	6661-8950 6661-8951		
スキー同好会	代表 恩田 和明	3256-4451 3256-4452	3000 円	1 月は、武藏野・多摩支部のスキー同好会と合同で丸沼へ、2 月には北海道に出かけました。今年は中央支部と合同で夏のハイキングを企画したいと思います。
	世話人 森萩 忠義	3865-9521 3865-9524		
ゴルフ同好会	幹事 春原 繁	3556-5556 3556-5774	なし。コンペ の都度コンペ 費用を負担	平成 23 年 6 月中旬にコンペを開催する予定です。新規のご参加大歓迎です。参加ご希望の方はお電話ください。
	幹事 柏木 寿人	3203-2116 3203-2116		
歌舞伎同好会	世話人 青山 弥生	3239-2266 3239-2355	1000 円	昨年 11 月に結成した新しい同好会です。6 月か 7 月に国立劇場にて歌舞伎鑑賞教室を企画中です。

千代田統括支部単独チーム結成の危機です! (野球同好会)

千代田統括支部会報1月号でもご案内しましたが、30年以上もの歴史と伝統ある我が野球同好会が、存続の危機にさらされています。6月に開催の東京会親睦野球大会に、メンバーが9人に満たないため、現時点では参加登録できません。前回は中央統括支部との連合チームで出場しましたが、今後は単独チームでの参加を求められています。

野球が好きな方、健康・ダイエットのために体を動かしたい方、思い切り汗をかきたい方、お酒が好きな方(笑)、皆さん野球同好会に入会してください! 新たにユニホームを作成する予定です。

連絡先:味園 公一 (3556-7879) 菊池 正典 (6661-8950)

あとがき拡大版

◎3期6年間、広報委員を担当し、千代田・中央支部会報の最終号と千代田統括支部会報の創刊号に携わらせていただいたことが思い出深いです。執筆依頼を通じて知り合いが増え、交流の輪が広がりました。私の宝物です。街頭相談の担当や執筆等を快くお引き受けいただいた会員の皆様、会報の感想を伝えてくださる先輩の皆様、そして広報委員のメンバーに心から感謝申し上げます。

広報委員長 青山 弥生

◎平成21年度から、支部の再編成に伴い、「千代田・中央支部会報」から、新たに「千代田統括支部会報」として発足しました。以前も、広報委員として参加させていただきましたが、再度新メンバーで「広報活動」に参加させていただきました。広報委員会は、11名程の老若男女一体の幅広いメンバーで構成され、編集会議等では様々な意見が飛び交い、楽しい雰囲気でした。一方、出版をお願いしています(株法研様の担当者には、大変な尽力をいただき、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

広報副委員長 戸室 康廣

◎初めての協力委員としての活動が広報委員でした。この2年間、広報委員の活動は「しっかり?」で、振り返れば、その後の懇親会が目当てだったのかとちょっと反省しております。でも先輩の先生方からお聞きした貴重な「社会保険労務士の成り立ち」「ご経験談」等は私の宝です。ありがとうございました。

新井 利明

◎広報委員会の活動で、たくさんの方と知り合う事ができました。青山委員長をはじめ皆様には、仕事上の相談にまでご指導いただき本当に有難うございました。街頭相談で黄色いハッピを着ることになるとは思ってもいませんでした。記事はともかく、写真でお手伝いをと思っていましたが、表紙を飾ることができず無念でなりません。次期にはぜひとも頑張ります。

市村 公頼

◎初めての支部活動として、広報委員会に協力委員として参加させていただきました。自分の書いた記事が会報に載り、初めて名前が出た時は、嬉しい反面、内容は大丈夫だろうかと不安になりました。とても良い勉強をさせていただきました。今後も微力ながら統括支部活動に貢献していきたいと思います。ありがとうございました。

伊東 文子

◎昨年夏に、急遽、広報のお手伝いをすることになって以来、社会保険労務士の社会的地位の向上やIT化推進の必要性を強く感じた日々でした。たいした貢献もできずに任期を迎ってしまい、委員の皆様にはご迷惑お掛けしました。素人趣味の写真で最後にひとつお役に立てて良かったです。

岩根 裕一

◎今号で千代田統括支部としては第7号、支部会報としては通巻第120号という歴史と伝統のある会報となります。統括支部会員・広報委員の皆様のご協力をいただきまして、広報委員を2期・4年間担当

させていただきましたこと、感謝申し上げます。新企画である「おらが国自慢」が末永く掲載されますよう、ご愛読よろしくお願いいたします。

大野 剛一郎

◎大江戸八百八丁の昔より、商業の中心地である千代田・中央地区での広報委員を永年にわたり務めさせていただき、思い出多く感謝しております。

一昨年の支部組織変更に伴い会報の発行も千代田地区のみの独立事業となりましたが、半沢統括支部長の努力により従来どおり年4回の発行ができ、適切に正確な誌面を会員の皆様へお届けできたものと思います。

今回の任期満了により、次期委員の方々には更なるご奮闘を期待します。

加藤 孝

◎支部の再編時期を跨ぎ広報委員をさせていただきました。これにより、千代田・中央支部の最終号、千代田統括支部の第1号と、記念すべき会報号の作成に携われたこと、嬉しく思います。青山委員長をはじめ、他の委員会メンバーにも恵まれ、楽しく委員会活動ができたことに感謝しております。ありがとうございました。

川澄 佳美

◎新発足した千代田統括支部の広報委員会に所属させていただき、あっという間の2年でした。統括支部・支部の広報誌は、前の千代田・中央支部やその前の組織を含め、発行番号が第117号という長い歴史と伝統があります。自身もこの広報委員会でたくさんの勉強をさせてもらいました。青山委員長、戸室副委員長2年間ありがとうございました。

嶋倉 貞男

◎青山委員長のもとで、分割後の新しい統括支部会報の編集にも携わらせていただきました。個人的には2期目の広報委員としては貢献という点で心残りもありますが、2年間を振り返ると、伝統を継承しながら、新たな試みにもチャレンジした委員会活動でした。委員の皆様、ありがとうございました。

清家 武彦

